

自分も他人も大切にしてほしい！という思いから、地域で子ども達が心や体について考え相談できる場所、地域から子ども達へ情報発信していく場所として「ハートケア相談室」を企画しました。

【対象】小・中・高校生と保護者

【内容】

- ① 生と性に関する健康クイズ（こころとからだについてのクイズです）
- ② いのちの大切さを伝えるコーナー
 - ・妊婦体験（妊娠シュミレーターを着用し、いろいろな動きをしてみます）
 - ・赤ちゃん抱っこ体験（新生児と同じ大きさの沐浴人形を抱っこできます）
 - ・受胎～誕生までの胎児模型の展示 等
- ③ 情報提供コーナー
 - ・小学生向けのからだの本や性感染症やたばこの害のパンフレット 等
 - ・紙芝居「はじまり」 等
 - ・DVD「ミラクル・オブ・ラブ～新しい生命のたんじょう」（児童版）
- ④ 相談コーナー

【場所】

平成 22 年度はアエル 2 階街づくり工房で、毎月第 3 土曜日 13 時～開催していました。開催日時場所については、事務局にお尋ねください。



【参加したこどもの声】

- ・今日は赤ちゃんのことをハートケア相談室で教えてもらいました。最初はクイズをして、「ここはどこにあるでしょう」という問題で、しんぞうと答えました。でも、あたまなんだなあと思いました。私たちは、お母さんががんばって産んでくれたから、命は大切にしようと思います。
- ・初めて体験しました。お母さんの気持ちになれて、お母さんに感謝しないといけないなあと思いました。

【中央部地域健康づくり推進員会からのメッセージ】

- ・ハートケア相談室は、子どもたちが自分の命のことを考えるきっかけの場所です。
- ・最初は相談がなくても、いろいろな話をするうちに、学校やお友達のことを相談してくれるこどももいます。話を聞くことの大切さを感じました。